



教育目標

挑戦する大中学生

具体的な生徒像

- ◎ 問題意識・課題意識(より高い目標)をもち学習・生活する生徒
- ◎ 失敗や困難に挫けず、知恵を出し合い工夫を凝らして解決に挑む生徒
- ◎ 他者と協力し課題解決に取り組む生徒

重点目標			
夢・志をもち、進路実現に向かって歩み続ける生徒の育成			
重点項目	確かな学力をつける	自己効力感や社会性を育む	頑張り励まし合う生徒を育てる
実施事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 分かる授業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が見通しをもち学習する ・生徒自身が課題をもち学習する ・生徒どうして意見交換できる ・生徒が学習の成果を確認する ・教師のICT活用力を高め、個別最適化の授業実践を追究する ○ 短期・中期・長期での学習到達度の把握(単元テスト・定期テスト・NRTなど) ○ 放課後学習等の個別支援や補充学習の実施(反復学習) ○ 自主的な学習習慣の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一人一役 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が目的を理解し、目標をもって自分の役割に取り組む ・適切な支援と励まし、承認により生徒が達成経験を積む ・教師は生徒が互いの成果を確認できる場を設定する ○ 生活経験の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間等で学校生活や学校外の関係機関等との関りを題材に思考力・判断力・表現力・実践力を育む ・学校外の関係機関等との交流等にICTを効果的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 目標設定と振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・目指す姿を話し合い、目標を決定する(長期・中期・短期) ・取り組む内容を決定する ・定期的に活動状況を確認する ○ 成果の確認と承認 <ul style="list-style-type: none"> ・区切りごとに活動の成果を確認する(集団・個人・個と個の関わり) ・次の活動への意欲を共有する

大島中学校の教育活動

目指す学校像：生徒も教職員も互いを尊重し共に学び共に生活する学校
 目指す教職員像：謙虚に研鑽し、高い指導力と豊かな人間性をもつ教職員
 協働・協力の精神をもつ教職員
 仕事も私生活も充実させて勤務する教職員

保・小・中の教育の積み上げ(保小中一貫教育)

- 保育園** 子どもたちの自発的な活動としての「遊び」を通して、人やものに関わりながら小中学校の学びの土台となる「10の姿」を育む。
- 小学校** 子どもたちの様々な経験、体験活動などを通して感性を磨き、主体的に自己を発揮する場を設けながら低中高学年と学びを紡ぐ。
- 中学校** 小学校で培った豊かな感性をもとに、学びを深め、自らの生き方を考え、選択し、行動(実行)する力を育む。

学校運営協議会

- 目指す子供の姿と教育課題の共有
- 教育課題解決のための熟議(学校経営の基本方針・教育課程編成・教職員組織の承認)
- 保護者や地域住民、各種関係団体との実働・協働の促進



広く社会に学びの場を求める

家庭の教育力・生活習慣・規範意識

地域の教育力・教育資源(ひと・もの・こと)

大島区共通の目指す子供像

ふるさと大島を愛し、心やさしく たくましい大島っ子

重点項目達成評価方法

<p>確かな学力をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業が分かる」80%以上(アンケート) ○ 「基礎学力の定着」 <ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト正答率 80%以上 ・定期テスト正答率 60%以上 ・NRT 全学年・全教科偏差値 50 ± 2 ○ 「自主的な学習習慣の確立」1時間以上80% 	<p>自己効力感や社会性を育む</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「地域社会や他者と積極的に関わる」「地域のために行動」と「自分の役割に責任をもって取り組む」80%以上(アンケート) ○ 「コミュニケーションの能力の向上」「自分から挨拶」80%以上(アンケート) 	<p>頑張り励まし合う生徒を育てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「互いに信頼し協力する親和的な集団の育成」 <ul style="list-style-type: none"> ・「相談できる関係」80%以上(アンケート) ・いじめ・不登校 ゼロ ・スクールカウンセラーによる評価 ○ 「目標をもって次の活動に臨む意欲の向上」80%以上(アンケート)
--	--	---